

着任のご挨拶

医療連携・患者支援センター

副センター長 山本 雅人

インターナショナルクリニック開設のお知らせ

リンパ浮腫外来開設のお知らせ

News&News

第14回 高輪品川医療セミナー 開催報告

第1回 市民公開講座 開催報告

着任のご挨拶（医療連携・患者支援センター）



vol.56
2015.3

JCHOだより
うえーぶ
Wave



独立行政法人 地域医療機能推進機構

東京高輪病院

地域医療・支援センター
地域連携室

〒108-8606 東京都港区高輪3丁目10番11号
TEL: 03-3443-9576 FAX: 03-3443-9570
<http://takanawa.jcho.go.jp/>

病院理念

心のこもった医療を安全に提供します。

着任のご挨拶

医療連携・患者支援センター
副センター長

やまもと まさと
山本 雅人



平成27年2月1日から医療連携・患者支援センターの副センター長となりました循環器内科の山本です。私が当院に赴任してから10年、循環器内科の責任者として6年が経過しました。この間に、循環器内科としての医療連携には、力を注いできたつもりであります。患者様を紹介する先生方とその患者様を拝見させていただき私共の双方が気持ちの良い連携を目指して、循環器に関わる研究会・座談会を開催したり、時にはクリニック・診療所を訪問させていただきました。そして多くの患者様をご紹介いただき、最良の診療を心がけて診療してまいりました。これらの活動を通して、当科に関わる多くの医療機関の先生方のご指導のもとに、良い連携ができつつあるのではないかと考えております。これからは、医療連携・患者支援センターの副センター長として、循環器内科のことだけではなく、病院或いは地域という大きな観点で患者様のお役にたてる、気持ちの良い医療連携を行っていかれたらと思います。一生懸命頑張りますので、今まで同様宜しくお願いいたします。

インターナショナルクリニック開設のお知らせ

2月より、インターナショナルクリニックを開設しました。川合管理部長(心臓血管外科)が窓口となり初期診療を行い、必要に応じて他科専門医に併診します。また、同じく2月に看護師1名・事務2名からなる「国際係」を新設しました。5か国語(英語・中国語・韓国語・ドイツ語・タイ語)の通訳が可能で、受付～診察～会計まで付き添いますので安心してご利用いただけます。

※英語対応可能な国際係は、月～土曜の8:30～17:30に常駐しております。

英語以外の場合は、事前にお問い合わせいただくと確実です。

リンパ浮腫外来開設のお知らせ

2月より、毎週水曜日午後「リンパ浮腫専門外来」を開設しました。リンパ外科専門医による低侵襲リンパ外科治療(手術)と保存療法(複合的理学療法)を融合した治療で、より確実な治療効果を得ることができます。 ※現在紹介冊子を作成中です。

News&News

第14回

高輪品川医療セミナー 開催のご報告



会場



正井医師

去る平成27年2月12日(木) 当院外来ホールにて、第14回 高輪・品川医療セミナーを開催しました。今回は「当院における心臓核医学検査の有用性について」(循環器内科 正井博文 医師)の講演で、地域の先生方を含む合計90名が参加されました。会場からは、心筋血流検査の有用性や運動負荷試験・薬物負荷試験の使い分けについての質問があり、正井医師が丁寧に説明しておりました。

第1回

市民公開講座 開催のご報告



会場



味噌汁コーナー

去る平成27年3月7日(土) 当院外来ホールにて、第1回 JCHO東京高輪病院 市民公開講座を開催いたしました。JCHO移行後初めての開催となる今回は、“高血圧と上手に付き合っていきましょう”というテーマで医師、管理栄養士、理学療法士、薬剤師がそれぞれ専門的な立場から、分かりやすいお話をさせていただきました。150名という多くの方にご参加いただき、減塩味噌汁の試食コーナーも大賑わいとなる大盛況でした。会場からは、たくさんの質問を頂戴することができ、皆さんご自分やご家族の健康に注意をされているのがとてもよく分かりました。次回は6月6日(土)に開催いたしますので、皆様のご参加お待ちしております。

講演

- ① 高血圧とはどんな病気でしょう …………… 木村健二郎 院長
- ② 高血圧を改善するための食事の工夫 … 徳永圭子 栄養管理室長
- ③ 高血圧に対する運動療法 … 川村友恵 理学療法士
- ④ 高血圧のお薬の飲み方 …………… 有馬順子 薬剤師

着任のご挨拶

医療連携・患者支援センター 宇田川 裕子、黒川 文希、柳尾 尊子



左から やぎお たかこ 柳尾 尊子 くるかわ あやき 黒川 文希 う だ が わ ひろこ 宇田川 裕子

2月1日付で「医療連携・患者支援センター」に病床管理担当として着任しました 看護師長の宇田川裕子と黒川文希と申します。そして同じく退院調整専任として着任しました看護師長の柳尾尊子と申します。患者さんが安心して暮らせる地域作りに貢献するために、連携医療施設からのニーズに応じた入退院が円滑にできるよう、支援していきます。そして、多職種がお互いの職能を認め合い協働して業務を遂行していけるよう、架け橋となっていきたいと思います。よろしくお願いたします。

編集 後記

上記3師長のご挨拶にもある通り、地域連携部門(事務)、医療福祉相談部門(MSW)からなる「地域医療・支援センター」に退院調整部門(Ns・MSW)、病床管理部門(Ns)が加わり「医療連携・患者支援センター」と改名して稼働をはじめました。今後は、情報の共有化を図りながら、より迅速に、より総合的に皆様のサポートをさせていただきます。地域と共にあり続ける病院の要として、センター職員一丸となって努力していく所存です。